

## 2012 アートマイル 報告書

日本学校名 [ 岡崎城西高等学校 ] 担当教諭名 [ 武政 晴信 ] ( 国際協力部 9名 )  
 交流相手国 [ ガザ ]  
 海外学校名 [ Nowar Center ] 担当教諭名 [ NAJWA ALFARRA. ]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教 科	単 元 名	時 間 数
アートマイルに関連した時間 (総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。)	部活動	国際理解	36

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	世界はガザに注目している
絵に込めたメッセージ	今年度もガザ侵攻があり、交流国が酷い状況に置かれている。世界中、特に私たちアートマイルに参加する国々は、決してガザを見捨てていない。みんな武力を批難している、という思いを込めて描いた。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>相手のことを考えながら描くことができた。</li> <li>世界に今起きていることに興味を持つことができた。</li> </ul>	削れる時間は削り、日本国内での時間短縮を目指す。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
絵がまだ完成していない。	

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	相手国についての調べ学習	自分たちが関心のあることをそれぞれ分担しての調べ学習。仲間同士で説明し合うため、責任感も育ち、説明のための工夫も生まれた。	部活5
情報収集	10月	英語でのフォーラムでの自己紹介	相手を心配しながら行うことができた。	部活8
テーマ検討	11月	相手と連絡が取れず、こちらで決定	世界の現状について、生徒たちは関心を持つことができた。	部活5
制作	12月 1月	・グループごとに分かれて絵を描き進めた	熱心に書いていた。 他のグループの担当場所にも積極的に関わっていた	部活16
鑑賞		壁画がまだ完成していないため、鑑賞が出来ていません。		部活2 (予定)

■学習目標と成果はどうでしょうか？

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	5	5・4・③・2・1	相手を驚かせるために、自国について他国と比較しながら情報を集めることができた。
異文化の理解	1	⑤・4・3・2・1	同世代でありながら、同じ地球上に全く違う生活があると意識することができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	2	5・④・3・2・1	英語への関心が深まった。仲間同士、この絵を見る人たちへのわかりやすい工夫を考えることができた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	4	5・4・③・2・1	部活外の時間まで相手について調べたり、自国や学校についての紹介のため情報を集めることができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)		5・④・3・2・1	仲間同士の都合(放課後演習や受験など)を考えながら、遅れているところを互いに補いながら絵を完成させた。
協働する力 (役割分担・協力)		⑤・4・3・2・1	仲間同士の都合(放課後演習や受験など)を考えながら、遅れているところを互いに補いながら絵を完成させた。
学習を追究する意欲	3	⑤・4・3・2・1	語学、異国文化についての関心が深まった。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)		5・④・3・2・1	リーダーに従い、気持ちをひとつにして絵を完成することができた。
作品を鑑賞する力		5・4・3・2・1	壁画がまだ完成していないため、鑑賞が出来ていません。